

神戸学院大学有瀬図書館
2020年4月20日発行

Meridian

展示会通信第55号

第53回有瀬図書館ギャラリー展

昭和初期の 雑誌展



展示期間:2020年4月6日(月)~2020年11月25日(水)

開催場所:神戸学院大学有瀬図書館

本館2階 エントランス展示コーナー

* 開催時間や開催期間は変更になることがあります。図書館HP・掲示にて、ご確認のうえご来館ください。

はじめに

「雑誌」というのは、日本特有の用語です。
英語で「知識の庫（くら）」という意味をもつ「magazine」を語源に、
当事者である柳川春三が雑誌と呼び始めたのが始まりです。
明治に黎明期を迎えた言論・教養誌や女性・家庭誌などの
本格的な商業出版が開始されたのが昭和初期であり、
大量出版が確立されました。
記事だけでなく広告からも当時の生活がうかがえて面白いので、
激動の時代「昭和」のみなざる活気を誌面から感じとることができます。

昭和初期から現代への贈り物

昭和初期に生まれて、
現在の私たちが恩恵をうけているものがたくさんあります。
こちらではそのほんの一部をご紹介します。



ラジオ体操 電気アイロン
百貨店 お子様ランチ（銀座三越）
羽田空港（当時東京から大阪間30円）
ラジオ放送 児童虐待防止法 列車内の車内販売
（以上すべて、昭和14年以前に誕生）



以降は国内の戦争色が濃くなり、「ぜいたくは敵」の風潮が強まります。



科学朝日

1941年11月に創刊された
科学に関する日本の月刊誌です。
軍事向けではなくむしろ一般的な科学の
最新情報が楽しめる内容となっており、
以後60年近く発行され1996年に
「サイアス」に改名されました。

サンデー毎日

1922年毎日新聞本誌の創刊50周年記念として、
日本で最初に創刊された総合週刊誌です。

「おもしろくて実際の役に立つ」
という編集方針のもと、少ないページに
多くの記事が盛り込まれています。



アサヒグラフ

1923年に創刊されたグラフ誌です。
政治経済など新聞と同様の内容を掲載しつつ、
内容の3分の1を写真や挿絵にしていました。
日本初の日刊写真新聞です。



展示の様子



編集後記

今回の展示では戦前・戦中に発行された雑誌を公開しました。今日では戦争を経験したことがない人がほとんどですが、航空朝日などの航空雑誌を通して、当時の社会状況に触れることができます。普段はなかなか見ることができない資料です。この機会にぜひご覧ください。

神戸学院大学図書館 展示会通信 MERIDIAN 第55号

2020年4月20日発行

発行・編集：神戸学院大学 有瀬図書館

〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518

TEL : 078(974)4584

E-mail: pub-lib@j.kobegakuin.ac.jp

ホームページURL: <http://opac.kobegakuin.ac.jp/>